

スマートビルディング テクノロジーとハイブリッドワーク ソリューション

シスコ人材コラボレーションセンター

中規模のブレインストーミングルーム設計ガイド



設計ガイド

中規模のブレーストーミンググループ

本資料の概要と 目的

この資料の目的は、中規模のブレーストーミンググループを効果的に設計するにあたっての指針を提供することです。

この設計では、空間のレイアウト、テクノロジー、オフィス什器などの設備類を組み合わせることで、その場にいる出席者にもリモートからの参加者にも使いやすい空間を演出します。

プロジェクトはお客様によって異なり、1 つとして同じものはありません。そのため現場の設備チームや職場環境の設計者、建築技術者、空間デザイナー、IT 部門の担当者、シスコ認定インテグレーターなどに参加してもらうことが重要です。関係者の共通の目標は、設計の細部について最終的に合意し、応用が利くかを確認、現場の考慮事項に対処することです。電気設備や機器、床伏図における部屋の向きと位置、アクセスのしやすさ、換気性のほか、騒音や外光、温度といった外的要素を考慮します。

部屋の特徴

大人数でアイデアを考案する際に最適なブレーストーミング向けのスペースです。テーブルの向きや形状は全員が見聞きしやすいように配慮されており、スペースの密度は室内を移動するための空間を十分に確保できるようにゆとりのあるものとなっています。Cisco Board Pro 75 は多機能な製品です。ビデオ通話やコンテンツ共有が行え、ホワイトボードも使用できます。

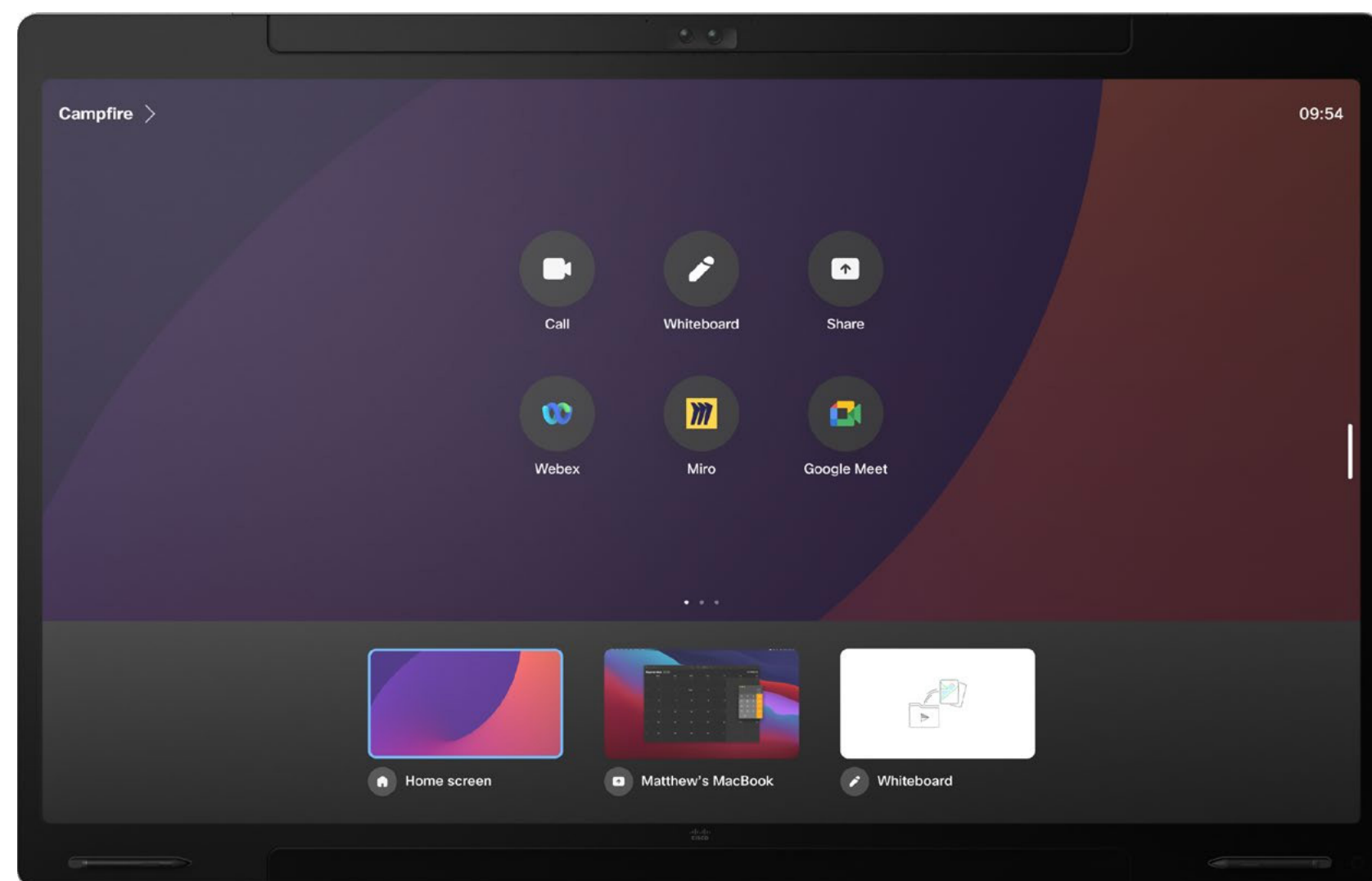
サポートされているコラボレーション機能

情報共有	✓
ブレーストーミング	✓
チームビルディング	✓
意思決定	✓

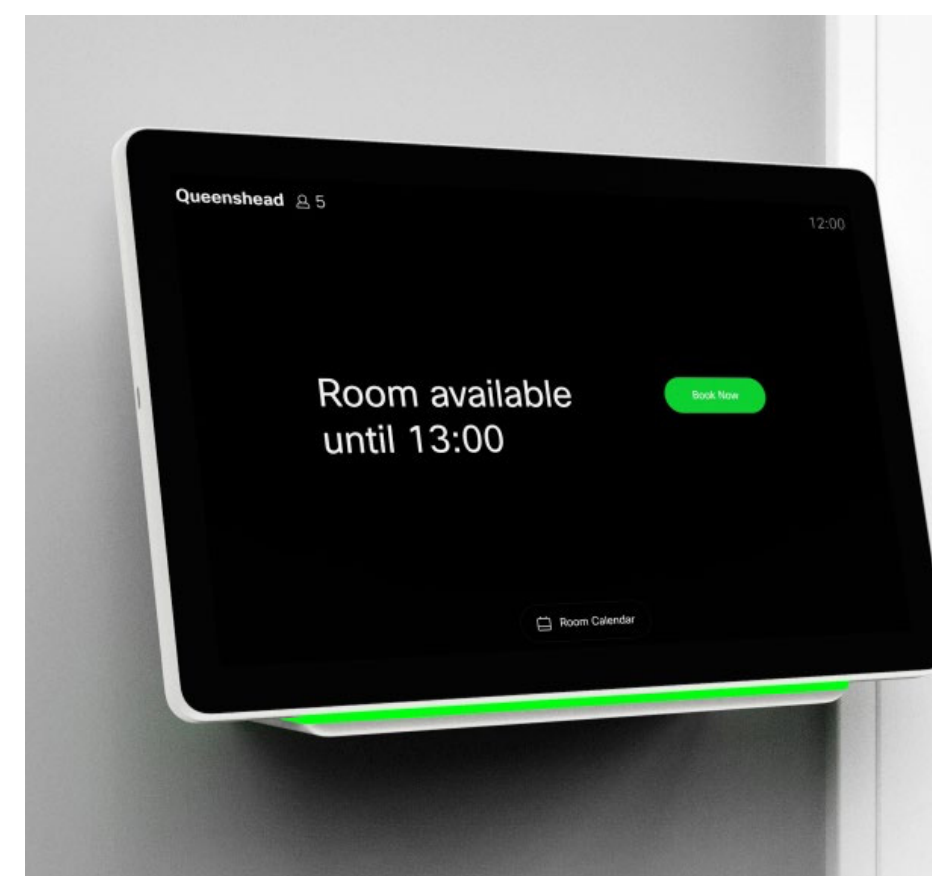
目次

使用する主なシスコ製品の紹介

中規模のブレインストーミングルーム



Cisco Board Pro 75



Cisco Room Navigator
(壁面取り付け型)



Cisco Room Navigator
(卓上設置型)

ビデオ機器の取り付けオプション

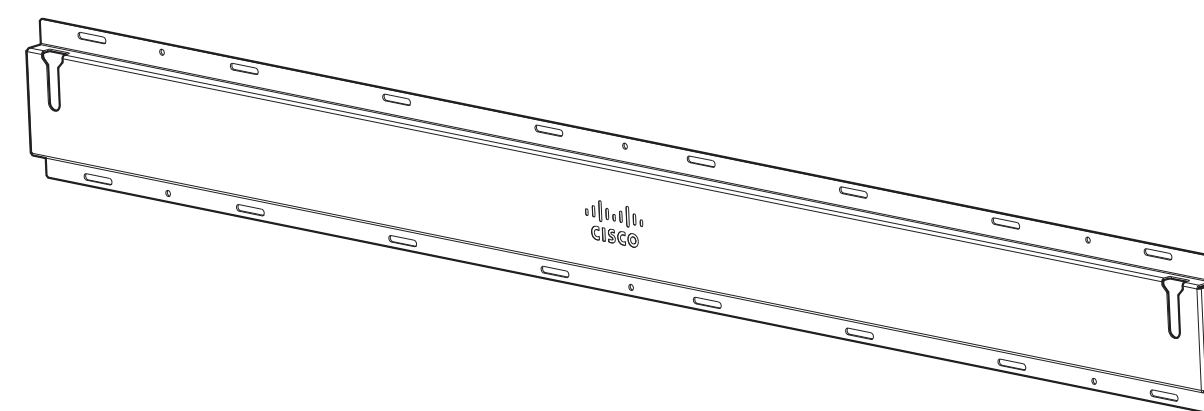
中規模のブレイクルーム

中規模のブレイクルームで使用するビデオ機器の取り付け方法は 2 つあります。1 つは壁面に直接取り付ける方法、もう 1 つは AV 機器対応のサイドボードを設置する方法です。どちらが最適かはいくつかの要素によって決まります。

オプション 1：壁面への取り付け

Cisco Board Pro 75 用取り付けブラケット - 壁に固定し、高い位置に電源とデータ回線を配線する必要があります。

Cisco Board Pro 75



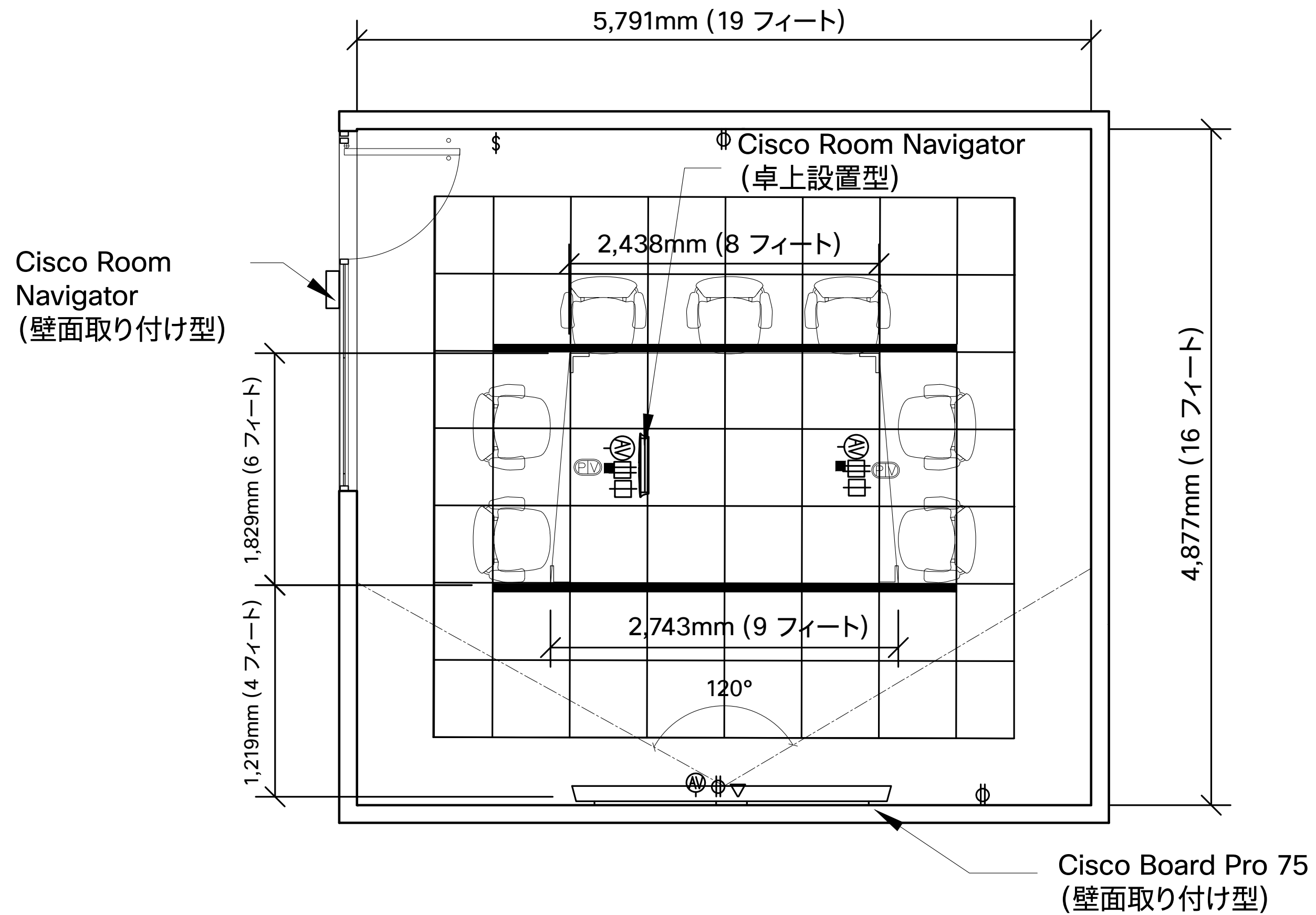
オプション 2：サイドボード

AV 機器対応の薄型サイドボード - 多くの専門業者が取り扱っている完全統合型キャビネットを使用すれば、壁に固定する必要も電源を移設する必要もありません。新規で設置する場合と、既存の部屋に手を加えて設置する場合のどちらにも最適な方法であり、短時間で効率的に導入できます。具体的な内容は、メーカーにご確認ください。

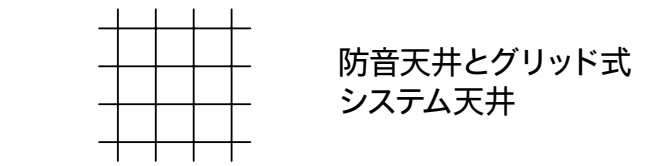


合成図

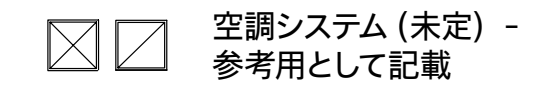
中規模のブレーストーミングルーム



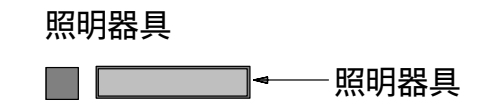
記号の意味



防音天井とグリッド式システム天井



空調システム (未定) - 参考用として記載

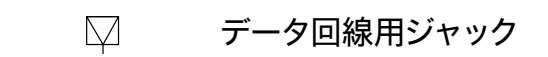


照明器具

システムデスク取り付けデバイス



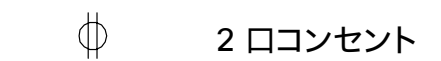
2 口コンセント



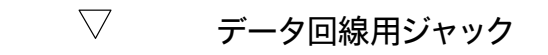
データ回線用ジャック

電力および通信系統

壁 / 天井 / 床面取り付けデバイス



2 口コンセント



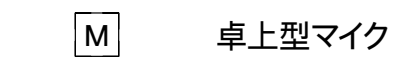
データ回線用ジャック



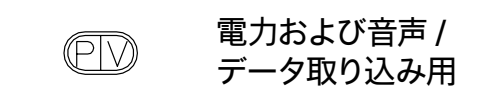
照明スイッチ



AV 端子



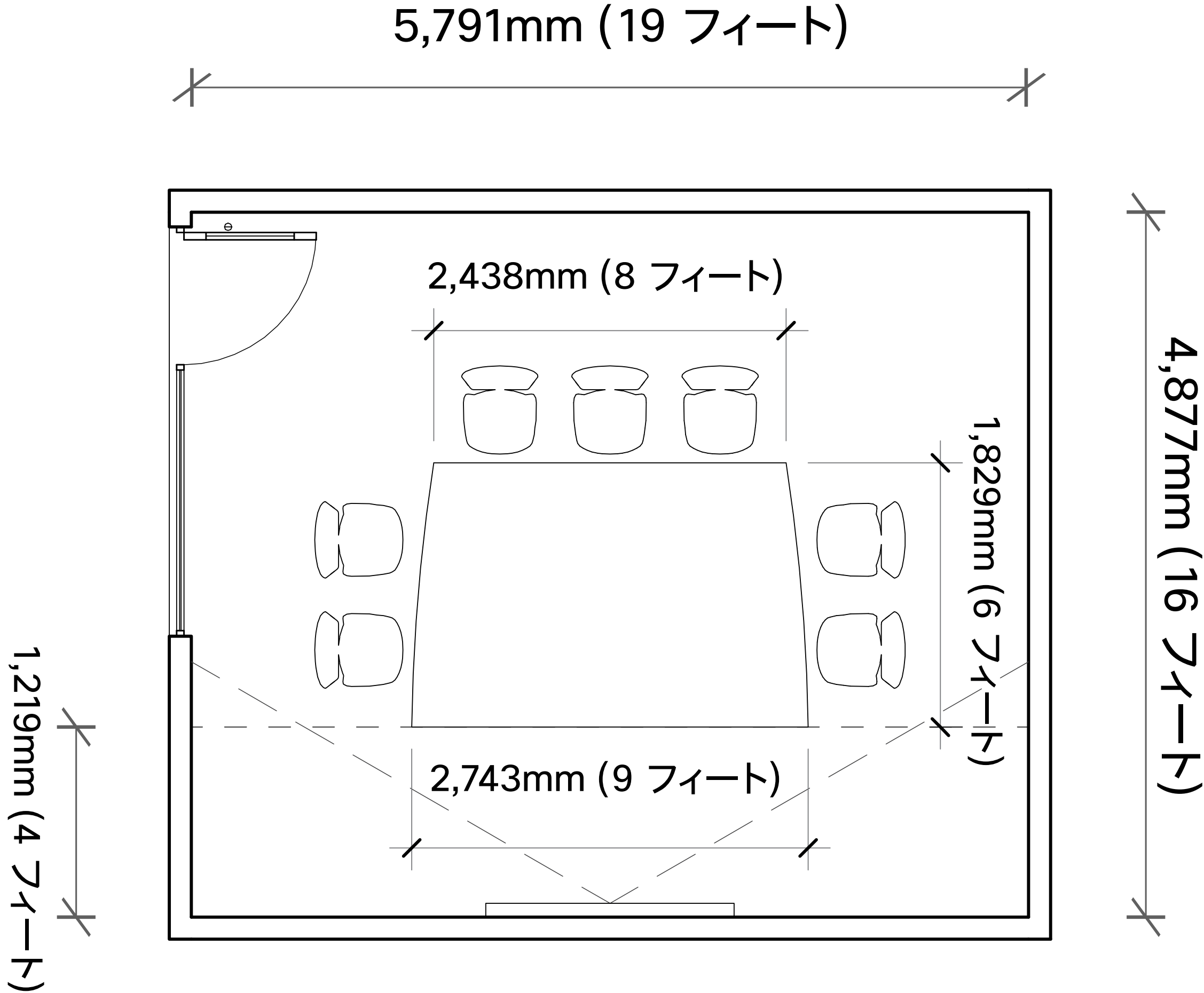
卓上型マイク



電力および音声 / データ取り込み用

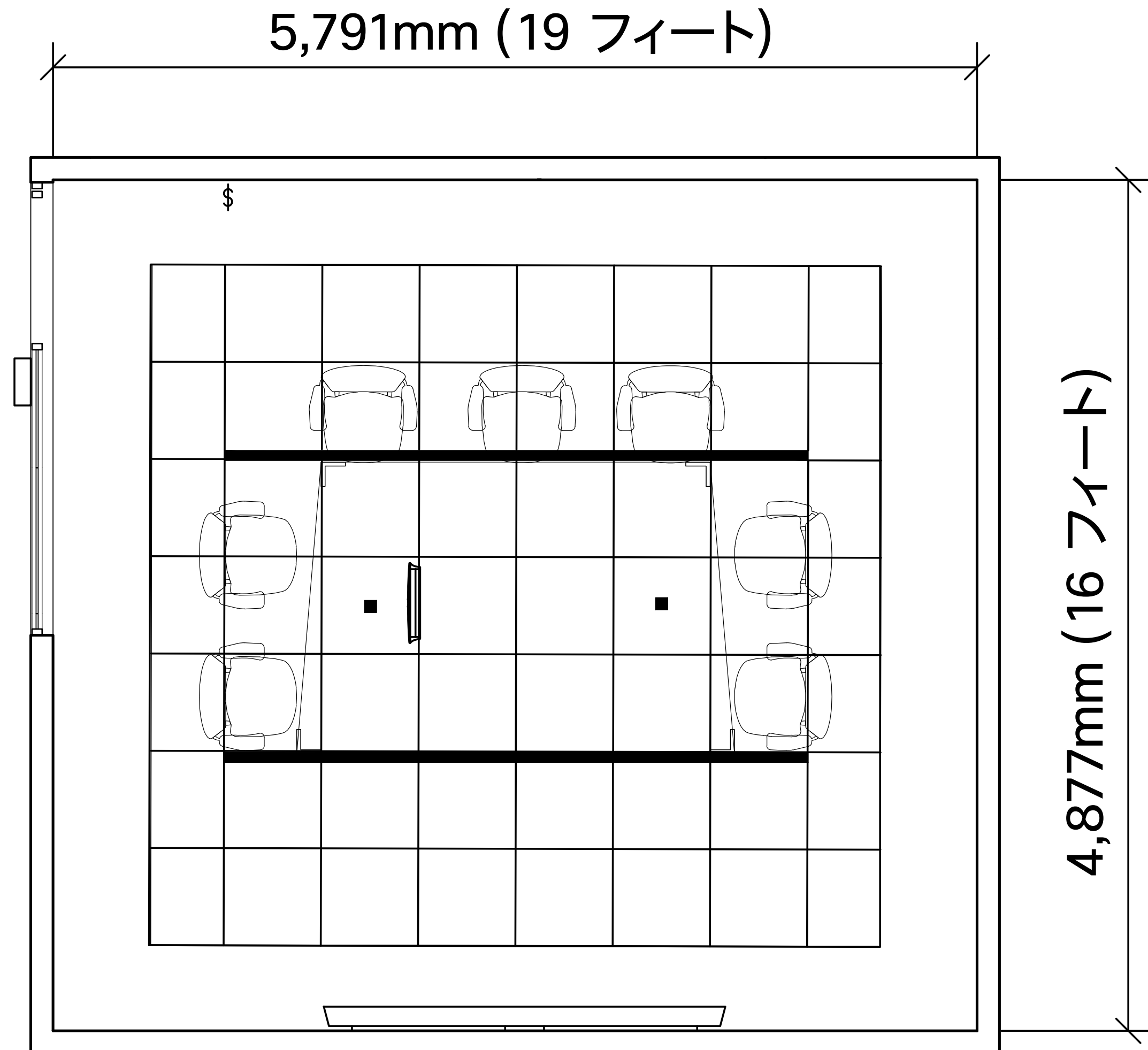
部屋のレイアウト

中規模のブレインストーミングルーム

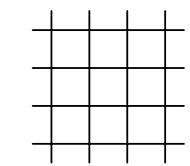


天井伏図

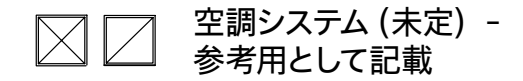
中規模のブレインストーミングルーム



記号の意味



防音天井とグリッド式
システム天井



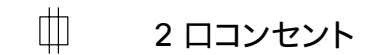
空調システム (未定) -
参考用として記載

照明器具

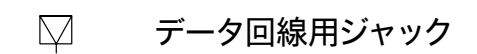


照明器具

システムデスク取り付けデバイス



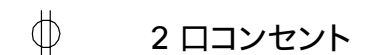
2 口コンセント



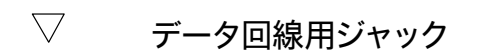
データ回線用ジャック

電力および通信系統

壁 / 天井 / 床面取り付けデバイス



2 口コンセント



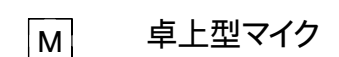
データ回線用ジャック



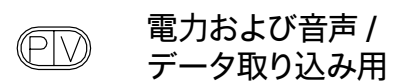
照明スイッチ



AV 端子



卓上型マイク

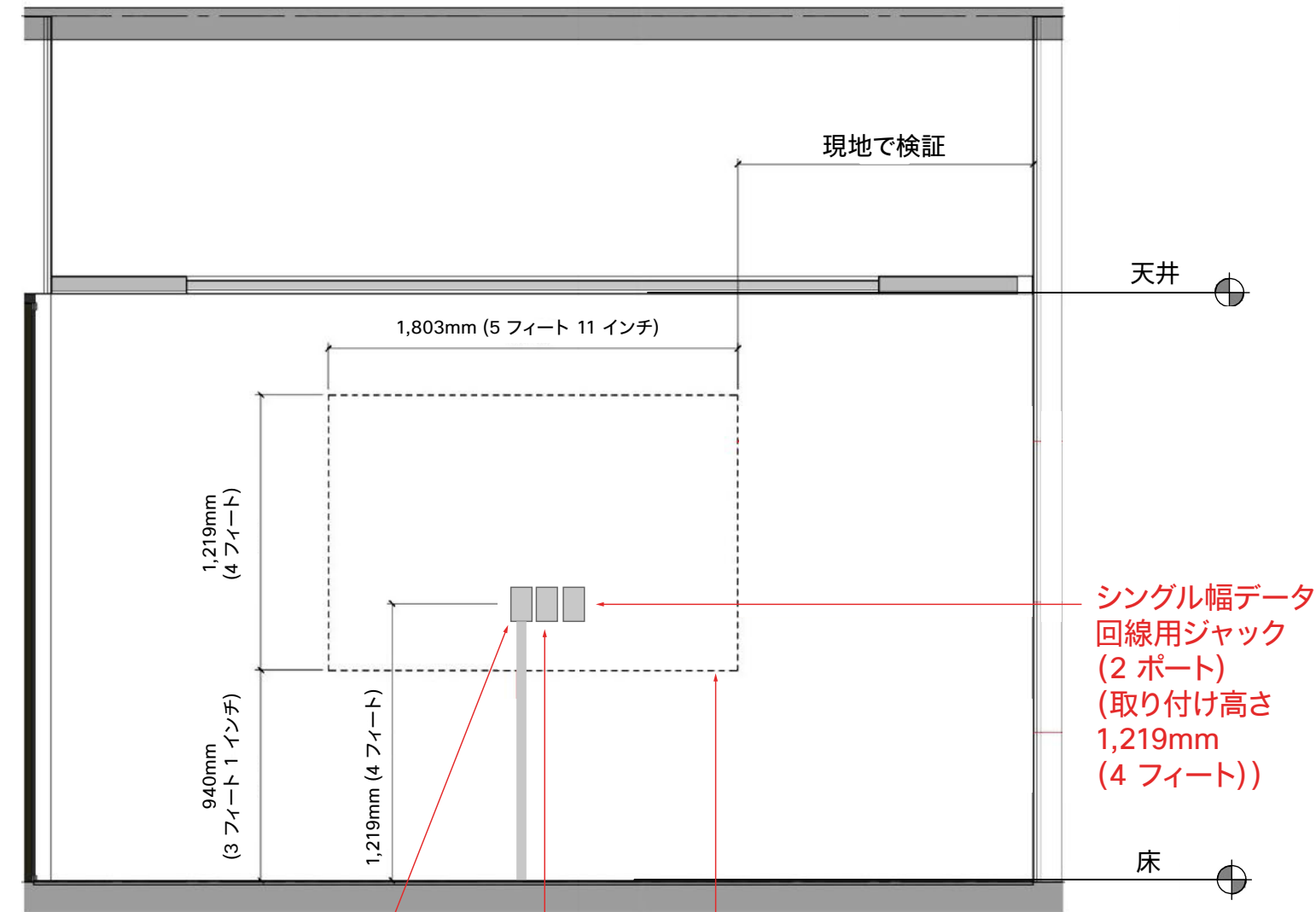


電力および音声 /
データ取り込み用

部屋の立面図

中規模のブレンストーミングルーム

配線立面図

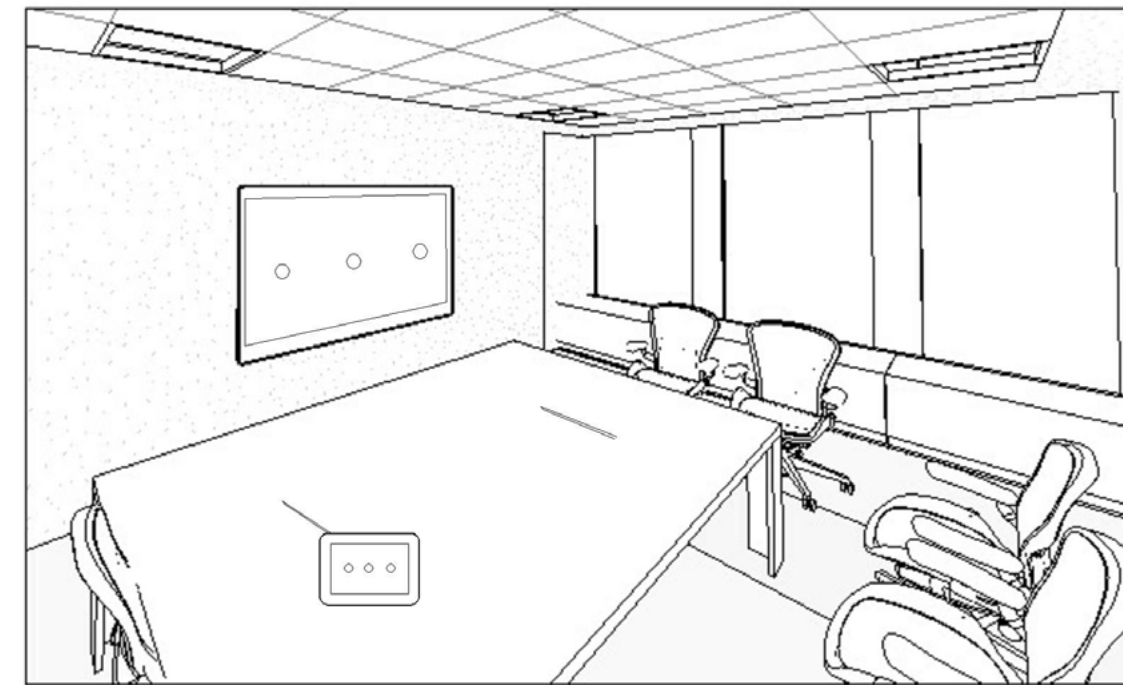


AV ケーブル接続端子、
38mm (1.5 インチ)
硬質プラスチック製
電線管、床下から配線

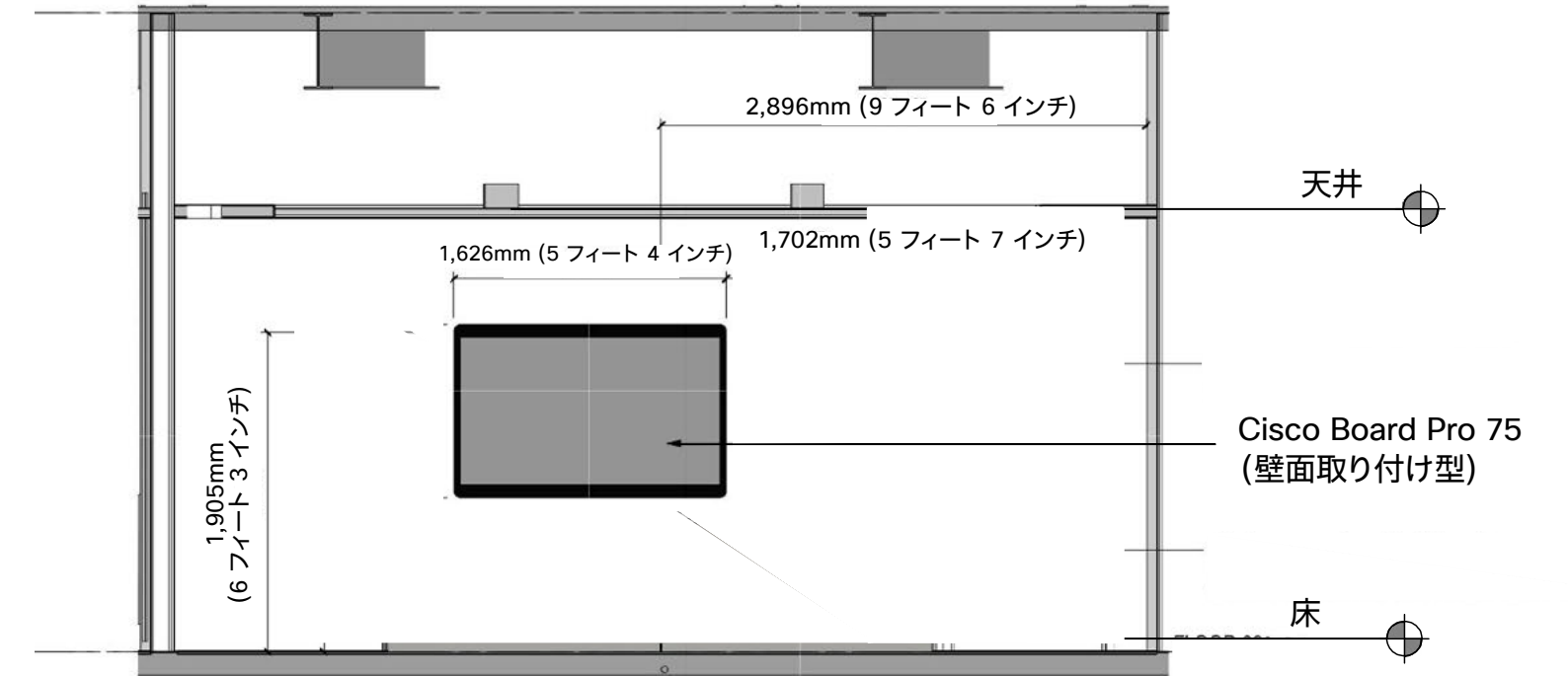
シングル幅電源
コンセント
(取り付け高さ
1,219mm
(4 フィート))

11 層重ね (同様の措置でも可)
で補強してからスクリーンを取り
付けてください。スクリーンの
仕様に対応した金属ネジを使用
してください。壁面は既存の仕
上がりの状態と調和するように
配慮してください。

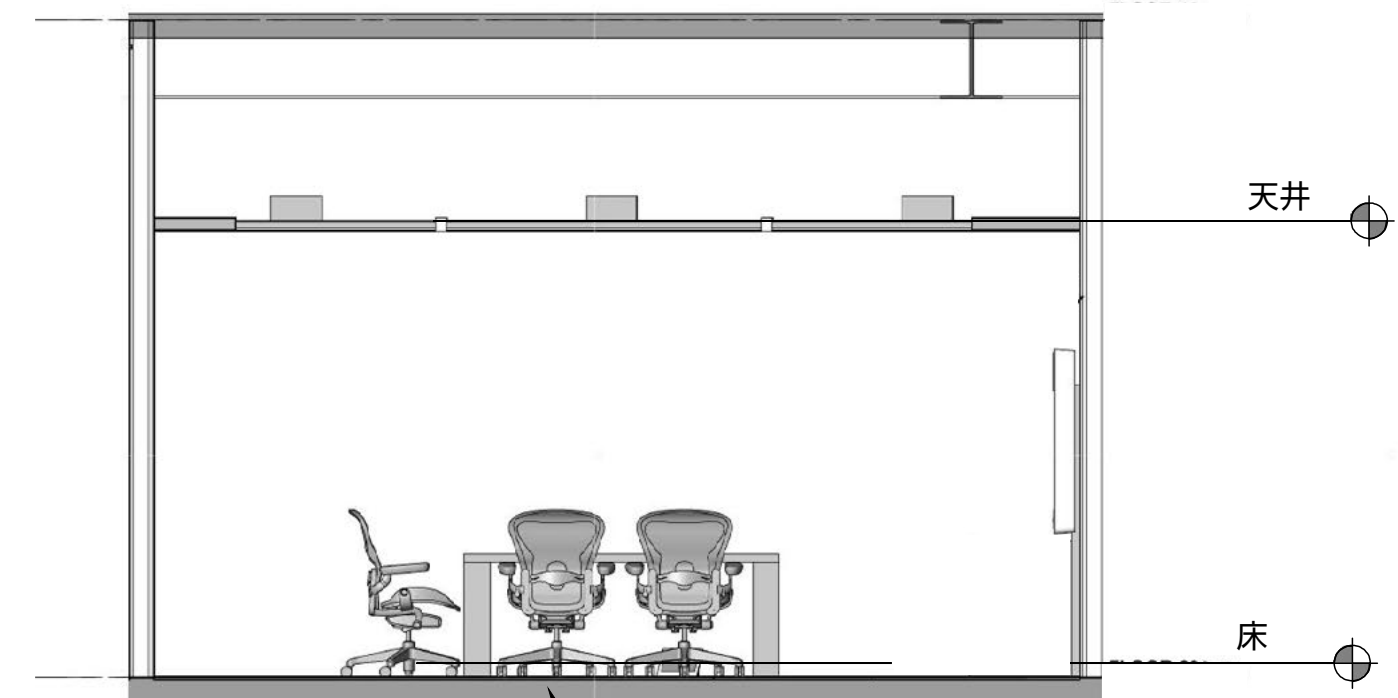
透視図



正面図

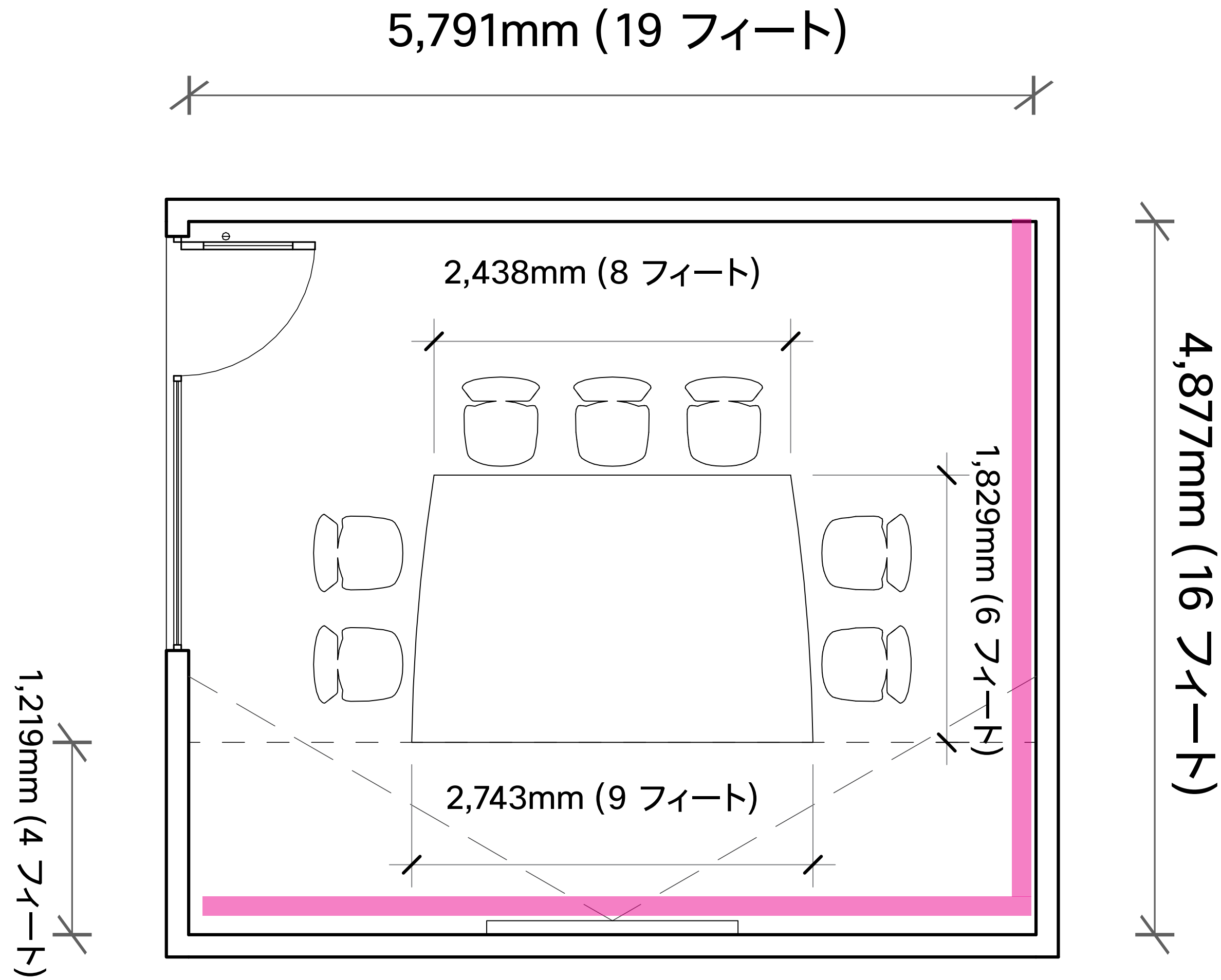


側面図



防音処理

中規模のブレイクストーミングルーム



電源とデータ回線

中規模のブレンストーミングルーム

基本仕様

電源およびデータに関する要件はプロジェクトごとに確認が必要です。プロジェクトの当初の計画に盛り込まれていない場合も、ビデオ機器の電源とデータ回線用の配線は用意してください。空間設計によってはドリルでの穴あけやフロアボックスが必要になります。

電源とデータ回線

壁面取り付け型の場合は、ビデオ機器の背面の壁に埋め込み式のデータ回線用ジャックと電源コンセントを 2 口ずつ用意してください。サイドボードを使用する場合は、地域の法令に従った標準的な高さで電源とデータ回線を配線します。

卓上電源

ユーザー用の電源は卓上に設置してください。ポップアップ式またはウェル式の電源を使用する場合は、すべてのノートパソコン用の電源を確保することが重要です。電源は共有型（席 2 つにつきコンセント 1 つ）とします。

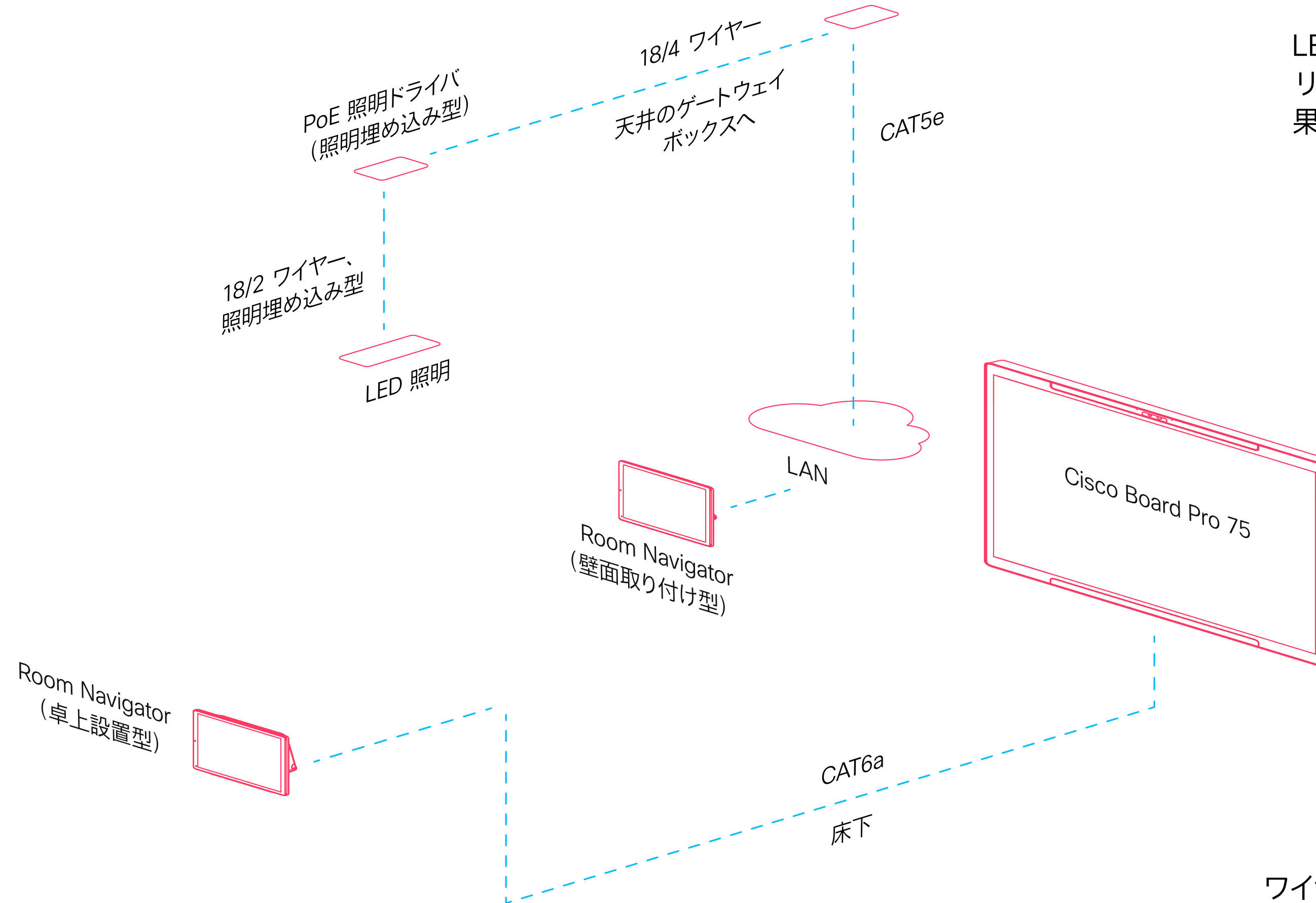
ネットワークの配線図

中規模のブレインストーミングルーム

スペースや部屋の予約に役立つ人感センサーによるインサイト、使用電力の最適化によるサステナビリティ目標の達成

ドリルでの穴あけが必要
天井部材が必要
壁への固定が必要
(壁面取り付け型デバイスの場合)

検討事項：卓上に USB-C 対応の充電ポートやコンセントを取り付けることで
使用者の利便性を向上



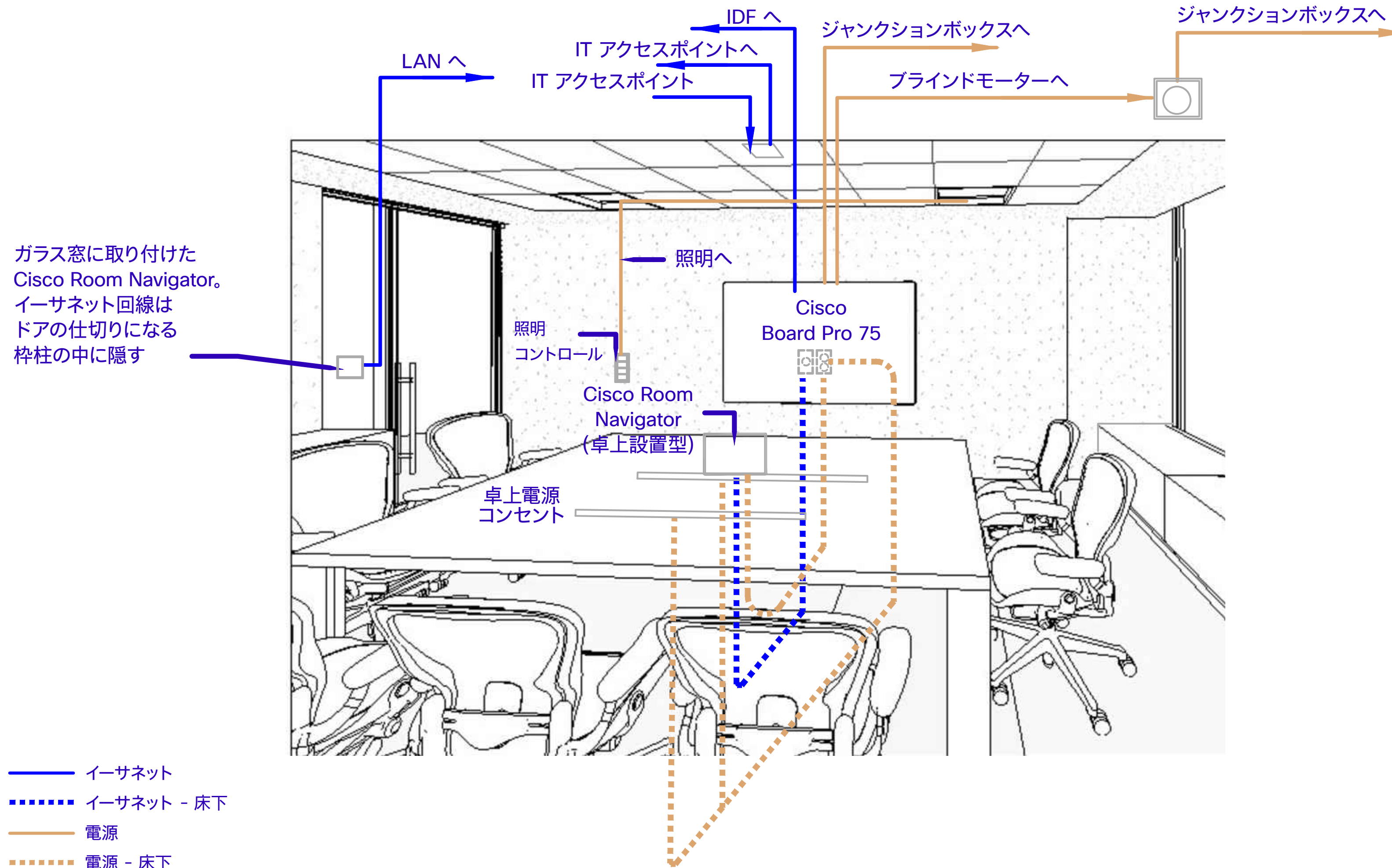
LEED およびサステナビリティ目標の達成に効果的な自動 PoE 照明

音響増幅器と設置数は部屋のサイズやレイアウトにより決定

ワイヤレス共有により簡単にコラボレーションを実現

接続図

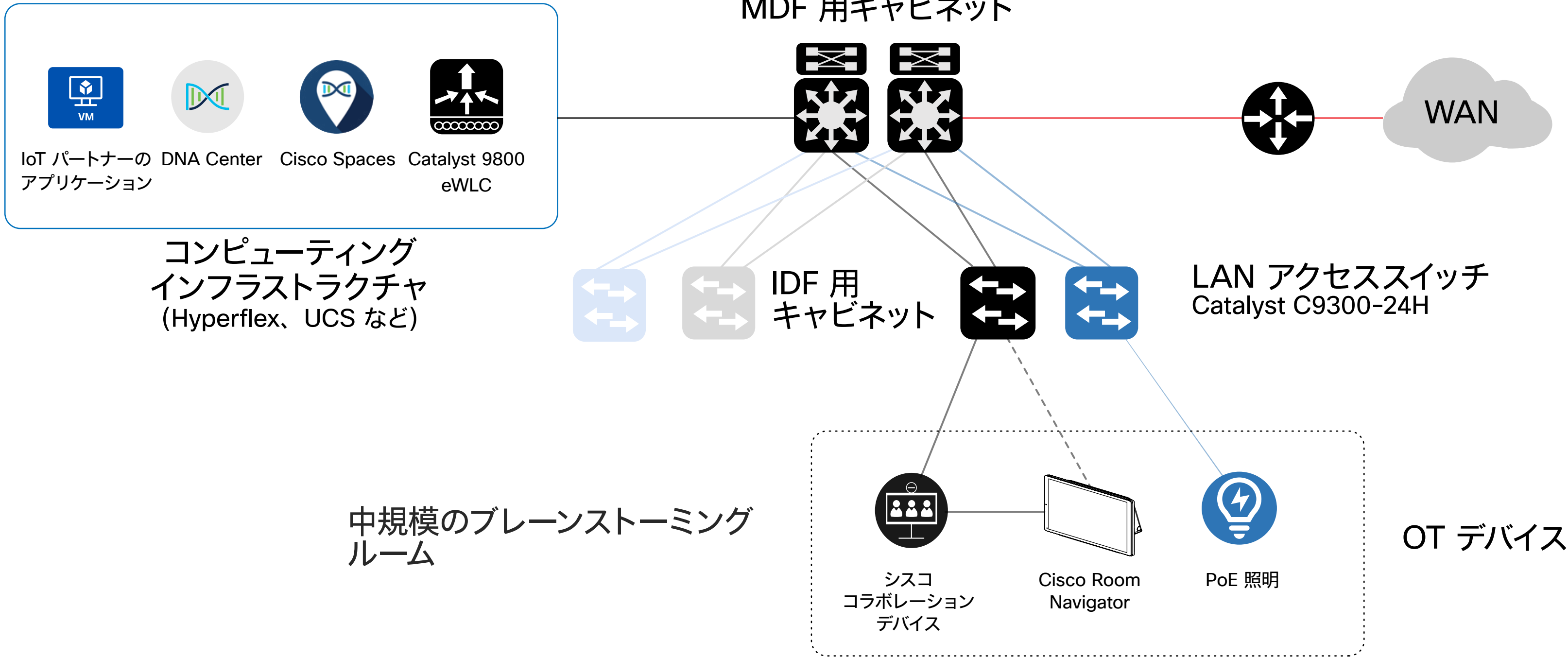
中規模のブレインストーミンググループ



IT/OT の推奨アーキテクチャ

中規模のブレインストーミングルーム

- ・ IT と OT のネットワークを分離したレイアウト
- ・ ポートベースの DHCP 割り当て
- ・ 90W UPoE+



- OT ネットワークとデバイス
- IT ネットワークとデバイス
- 接続方法の代替案

IT/OT の部品表

中規模のブレンストーミングルーム

シスコ製品

- ・ **CS-BRD75P-K9** Cisco Board Pro 75
- ・ **CS-BRD75P-WMK=** Cisco Board Pro 75 壁面取り付け型 (オプション)
- ・ **CS-T10-TS-K9=** 卓上設置型 Cisco Room Navigator
- ・ **CS-T10-WM-K9=** 壁面取り付け型 Cisco Room Navigator

IoT の考慮事項

- ・ Cisco Room Navigator の IAQ (室内空気質) 検出機能。その他の IoT IAQ 機器はなし
- ・ Cisco エンドポイントおよび IoT センサーの人体感知機能
- ・ 推奨する照明の仕様 : 220LPW (無調整時)、140LPW (使用時)
- ・ 中規模コラボレーションルーム各部屋の PoE 照明は天井の 4 ポートから電力を供給
- ・ 従来型の DC 壁面スイッチ
- ・ デバイスは ASHRAE 90.1 コンセントに接続されていないこと

外部マイクおよびスピーカー

- ・ マイクとスピーカーは Cisco エンドポイントに組み込み済み。マイクおよびスピーカーの追加は不要

ユーザー受け入れテスト (UAT) を依頼する上での評価基準 (例)

中規模のブレインストーミングルーム

OT/ スペースのテスト

- 照明、ブラインド、環境機器の調整が壁面に取り付けられたコントロールデバイスから手動で行えることを確認する
- 人感センサーによる照明調整が機能していることを確認する
- テーブルの組み込み電源およびデータポートがすべて動作していることを確認する
- スマートビルディングとの統合がすべて適切に機能していることを確認する

IT テスト

- シスコ コラボレーション デバイスのインターネット接続を確認する
- ビデオエンドポイントでテストコールが (Board Pro 75、Webex アプリ、音声コントロール経由で) 開始できることを確認する
- 環境指標がコラボレーションデバイスと Room Navigator に表示されていることを確認する
- ヘルプビデオが取り込まれていることを確認する
- Room Navigator (壁面取り付け型) に電源が供給され、予約機能が正しく動作することを確認する。Room Navigator (卓上設置型) で室内でも予約機能が使えることを確認する
- Cisco Smart Workspaces のディスプレイに室内の人数が正しく表示されることを確認する



技術情報

ガイド：効果的なビデオ会議ができる空間
を生み出すベストプラクティス

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved. Cisco, Cisco のロゴ、Webex by Cisco、Webex は、米国およびその他の国々における Cisco およびその関連会社の商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、シスコ Web サイトの商標ページをご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(2106R)

バージョン 9 (2023 年 1 月 19 日) © 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

